

十勝歯科  
医師会  
在宅  
歯科診療

# 高齢者の死亡原因1位は「肺炎」 訪問歯科での専門的口腔 ケアによって肺炎を減少

十勝歯科医師会(小林靖会長)は、地域の窓口として対応し、連携する協力歯科医が、自宅や福祉施設、病院で療養している方を訪問し、歯科診療やお口を健康に保つ口腔ケア・口腔リハビリを行っています。歯科医師が高齢者の福祉施設で口腔ケアを実施し、施設スタッフに研修・実習を行うことで、誤嚥(ごえん)性肺炎の減少に寄与しています。

## 歯科医師・衛生士による専門的口腔ケアの効果 飲み込みの筋力を維持 味覚・栄養が向上



増地先生

65歳以上の死亡原因の第1位は肺炎です。肺炎の80%が飲食物や細菌を含んだ唾液が、誤って気管に入ることによって起きる誤嚥性肺炎です。それに対して、歯科職による専門的口腔ケアを療養される高齢者の方に行う事によって、40%余りも肺炎の発症率が低下したという報告もあります。そして専門的口腔ケアは、単にお口の中の清掃に留まらず、口腔機能のリハビリを目的としています。呑み込みの筋力を低下させずに、唾液がしっかり出ることによって、窒息を予防し、また、味覚の向上は、栄養の向上にもつながり、そして生き生きとした表情にも大きく寄与できます。

## 協力歯科医が高齢者施設で支援 誤嚥性肺炎での 入院が大幅減少



梅安先生

### 1) つがやす歯科による帯広けいせい苑への支援の例

- ①年に1度、入所者の健康診断(口腔診査、嚥下(飲み込み)機能評価、栄養状態チェック)を行います。
- ②更にその状況をリスク分けし、それぞれ対応方法を指導します。
- ③月に1回、施設の口腔ケア委員会で、低栄養・嚥下障害(口腔内の問題を抱えた人)のアドバイスをします。
- ④年に1度、職員への口腔ケア、栄養、食事介助についての研修会、実習を行います。

### 2) 帯広けいせい苑での専門的口腔ケアの効果

- ①入所されている方の誤嚥性肺炎による入院が減少しました。  
2011年度18件 12年度5件 13年度5件
- ②口腔ケアの定着 ③痰(たん)の自力排出が向上しました ④食欲の増進



十勝歯科医師会では、在宅、福祉施設、病院で療養している方を訪問して歯科診療や口腔ケア、口腔リハビリを行います。

◆問い合わせ: 十勝歯科医師会「在宅歯科医療連携室」 帯広市東7条南9丁目15-3 ☎0155・25・2172◆

◆受け付け時間: 月～金曜 9時～17時◆

※来所しての相談は、事前に電話での予約をお願いします。介護保険適用の際は、保険利用で月4回、口腔ケアを受けることもできます。